

23 年度井上井月顕彰事業

取組に至る背景・事業の目的

- 幕末から明治中頃、伊那谷を漂泊した俳人 井上井月（せいげつ）。安政5年（1858年）越後の長岡藩に生まれ、各地を放浪する中、30代後半で伊那谷を訪れ、以来明治20年伊那市美篤で66歳の生涯を閉じるまで約30年間この伊那谷から出ることなく、ひたすら俳諧に生き、1800に届く俳句や優れた書を残した。この漂泊の俳人井上井月の再発見、顕彰を通じて伝統的な伊那谷の文化を全国に発信することで、より多くの人たちに井月と上伊那に触れてもらう機会を提供し、地域経済の活性化を目指すことを目的とする。

事業内容

- 上伊那地域の教育・文化・観光の振興による地域づくりを行った。
 - ・ 映画「ほかいびと～伊那の井月～」の完成及び上映
 - ・ ボランティア井月ガイド養成講座の開催
 - ・ モバイル端末で井月句碑めぐり（全国から井月句碑の所在地が見られる）



【映画上映のトークショー】

事業効果

- 戦略的に各メディアへの情報を開示し、理解を求めたこともあって、各新聞社への掲載など予想以上の反響があった。
- 完成映画の上映による動員、県内 6,000 人、及び東京での公開



【ガイド講座資料 俳諧三部集】

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 井月井、花心など井月関連事業者や観光会社との提携による観光事業への取り組み
- マスコミによるキャンペーン等、集中的な広報活動
- 映画の上映による全国的発信活動
- 公民館活動等、地域活動への参加
- スマートフォン、iPad等、全国発信による地域づくりの基礎をつくる
- 商工会議所、観光協会等と連携した地域活動（伊那橋へのモニュメント設置）
- 善光寺への井月句碑の建立とこれによる普及活動
- 完成映画の英訳、仏訳等による国際化の促進
- 伊那市と友好都市関係にある新宿区と提携し、首都圏での普及をめざす
- 長岡市、京都市、大阪市、名古屋市で上映計画

【選定のポイント】
 映画「ほかいびと」の各地での上映をきっかけとして、上伊那地域の魅力の特徴づける偉人の再発見と発信がされる等、上伊那地域に留まらないさまざまな効果を生んでいる。

団体名 一般社団法人 井上井月顕彰会（伊那市）	事業タイプ ソフト事業
連絡先 電話 0265-98-0117（事務局）	事業費 2,213,470円
メールアドレス：info@seigetsu.org	支援金額 1,820,000円